

第90号 平成29年1月26日発行

発行者:NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先:住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

2017年スタート

初日の出を見ようと、1日午前6時半過ぎに仁我浦海 岸駐車場へいきました。そこには、すでに200人ぐら いの方々がいて、車のナンバーを見ると地元だけでなく、 県外のナンバーも多く見られました。正月で帰省されて いる方や釣り人、サーファーなど多くの方が待っていま した。待つ間は寒く、足踏みをしたり手に息を吹きかけ たりしていました。

初日の出の時刻は6時50分ぐらいだったのですが、 あいにく水平線付近に雲があり、水平線から昇る初日の



仁我浦海岸の初日の出

出は見られませんでした。7時過ぎに雲の上から太陽が昇ると歓声や拍手が起こるとともに、初日の出をバックに写真に撮る方もいました。

今年の干支は酉で、酉という漢字は酒壺を描いたもので、酒に関する字に使われてきたそうです。収穫した作物から酒を抽出するという意味や、収穫できる状態であることから「実る」を表すとも言われています。いろいろなことが成し遂げられると解釈することもできますので、今まで取り組んで来たことが、今年成就することを期待したいと思います。

電気自動車用の急速充電器設置



道の駅「和田浦WA・O!」に、電気自動車(EV)用の急速 充電器が設置され、この 15 日からサービスが始まりました。

この充電器は経済産業省からの補助などを受け、道の駅の外トイレ付近に作られました。年間を通して24時間の利用が可能で、30分で充電するそうです。利用料金ですが、NSC(自動車会社や電力会社、銀行などの出資により作られた会社)という会社のカードを利用することになります。

ここ安房地方では、電気自動車が走っている姿はあまり見られませんが、充電器の設置が進むと多く見られるようになると思います。また、現在の電気自動車の走行距離はあまり長くないようですが、需要が多くなれば車の開発も加速され、走行距離が長い車も出来てくることでしょう。

利用を待っています

1 月末から2月までの主な行事

1月29日(日) 白渚海岸のビーチクリーン活動(白渚海岸 8:00)

2月 5日(日) 抱湖園「桜まつり」(花園区抱湖園周辺 10:00~15:00 裏面に詳細)

2月9日~12日 ファーマーズフェスタ2017 (道の駅 9:00~17:00 裏面に詳細)

2月26日(日) 白渚海岸のビーチクリーン活動(白渚海岸 8:00)

抱湖園『桜まつり』

今年の冬は暖冬なのでしょうか。例年ですと、今の時期では元朝桜(寒桜の一種)は咲き始めということですが、今年は4・5分咲き(14日現在)と言ってもよいと思います。

この元朝桜を中心とした『桜まつり』が、抱湖園で2月5日(日)10時~15時で行われま

す。催しものとしては、琴の演奏、篠笛とキーボードの演奏、野点(抹茶 200 円で菓子付き)、祭り囃子(花園区、仁我浦区)、書道作品の展示、紙芝居です。模擬店では、観光協会、南美舎、和加菜、くすの木、勇魚朝市、重郎平、夏音祭の団体が甘酒やビール、お寿司や漬け物、五目ご飯や赤飯、焼きそばなどを販売します。

この時期になるとさまざまな花が咲き始めてきますが、 菜の花もその一つです。抱湖園周辺でも咲き始めていま すので、桜まつりのころは満開と思います。桜と一緒に 楽しんでください。



薄いピンクの花びらです

ファーマーズフェスタ2017

南房総市の農業後継者及び農業関係者の団体である「南総シード」が主催する、『ファーマーズフェスタ2017』が、**2月9日から12日まで、道の駅「和田浦WA・O!」アトリウムを中心に開かれます。**行われる催し物は、次のとおりです。



昨年の見事なフラワーディスプレイ

- 1.2月9~12日 大型フラワーディスプレイ展示 (12日は13時までの展示)
 - 2.2月9~12日 生産者による花やハチミツの販売
 - 3.2月11日 酪農イベント・バター作り体験
 - 4.2月11日 安房拓心高校の生産物直売
 - 5. 2月 12日 14時ごろより、大型フラワーディスプレ イの花の無料配布

何よりも大型フラワーディスプレイは見事です。ランを始め様々な花がところ狭しと展示され、見る人を圧倒します。ぜひ足を運んでみてください。

スレぶりの蒸気機関車

JR千葉支社の房総観光キャンペーンの一環として、9年ぶりに蒸気機関車(SL)が館山一勝浦間を今月21日と22日に走りました。運行されたSLはD51です。

両日とも時間は短かったですが、和田浦駅に停車しました。午前は勝浦に向けての運行で 9時44~58分、午後は館山に向けての運行で2時49分~54分の間停車しました。

この運行を前に試運転が行われましたが、多くのカメラマンがよりよいポジションを狙っ



雪の中を疾走

て、入場券を購入し駅 に入ったり土手で待っ たりしていました。

試運転の時からJRや市の職員、警察、警備員などが危険防止のため踏切などにいましたので、この運行に大変な労力が費やされていると思いました。



菜の花を見ながら疾走